

公益財団法人 鈴木道雄記念財団
第3期 事業報告
(令和1年10月1日～令和2年9月30日)

1. 福祉車両等の寄贈事業

(1) 令和1年度 募集及び選考状況

- ア. 募集対象：静岡県内の社会福祉法人
- イ. 募集時期：令和2年4月1日～令和2年5月31日
- ウ. 募集方法：当財団ホームページへ募集要項を掲載する方法による
- エ. 応募数：7法人（すべて福祉車両への応募）
- オ. 審査委員会開催日：令和2年6月18日
- カ. 寄贈先：6法人

(2) 寄贈先及び寄贈車両

- ① 社会福祉法人 御殿場市社会福祉協議会（御殿場市）
施設名：デイサービスセンター すまいる（御殿場市）
寄贈車両：ワゴンR（白）
- ② 社会福祉法人 裾野市社会福祉協議会（裾野市）
施設名：デイサービスセンター いずみ荘（裾野市）
寄贈車両：スペーシア（白）
- ③ 社会福祉法人 なごみ風（袋井市）
施設名：風の駅 壱番館（袋井市）
寄贈車両：エブリイワゴン（白）
- ④ 社会福祉法人 天竜厚生会（浜松市天竜区）
施設名：特別養護老人ホーム 百々山（浜松市天竜区）
寄贈車両：エブリイワゴン（白）
- ⑤ 社会福祉法人 聖隷福祉事業団（浜松市中区）
施設名：聖隷ケアセンター・リハビリプラザいなさ（浜松市北区）
寄贈車両：スペーシア（白）
- ⑥ 社会福祉法人 十全朋友会（浜松市浜北区）
施設名：特別養護老人ホーム 鶴寿の里（浜松市浜北区）
寄贈車両：スペーシア（白）

(3) 寄贈式

令和2年9月14日に、スズキ歴史館（静岡県浜松市）にて「第2回福祉車両寄贈式」を開催し、当財団理事長から寄贈先6法人の代表者に対して目録を手渡した。

2. スポーツ普及・振興助成事業

(1) 助成対象事業の審査

- ア. 対象競技：エアロビクス、陸上競技
- イ. 対象団体：公益財団法人日本エアロビック連盟、一般財団法人静岡陸上競技協会
- ウ. 対象時期：令和1年10月1日～令和2年3月31日
- オ. 審査委員会開催日：平成30年12月3日
- カ. 助成事業：エアロビクス「教員を対象としたエアロビクス指導研修会事業」
陸上競技①「児童・青少年を対象とする陸上競技指導者の育成事業」
②「児童を対象とする陸上混成競技大会 開催事業」

(2) 助成事業の実施結果

ア. 教員を対象としたエアロビクス指導研修会事業に対する助成

公益社団法人 日本エアロビック連盟が各都道府県・市区町村長の教育委員会とタイアップして開催する「教員を対象としたエアロビクス指導研修会」事業に対して助成を行い、小・中学校学習指導要領の体育授業の内容に例示された「エアロビクス」の効果や導入方法を、子どもたちの指導に当たる先生方に適切に理解していただく機会を提供した。なお、今期は4会場での研修会開催を計画していたが、新型コロナウイルス拡大により3会場の開催が中止となった。

(事業の概要)

事業名：教員を対象としたエアロビクス指導研修会

開催日：令和2年2月23日（大阪市）

（北海道（2月29日）、神奈川（3月2日）、埼玉（3月8日）は開催中止）

加えて、教材用の動画を作成し、同連盟のWebサイトに公開。

参加者：受講者34名

助成額：564,359円（教材制作費等含む）

イ. 児童・青少年を対象とする陸上競技指導者の育成事業への助成

一般財団法人 静岡陸上競技協会が行う指導者育成事業に対し助成を行い、児童・青少年の陸上競技指導者が競技者育成のための正しい知識や技術を習得できる機会を提供した。

(事業の概要)

i) 指導講習会の開催

テーマ：小学生及び中学生に対する指導方法

開催日：令和2年2月8日（静岡県静岡市）

参加者：受講者37名、講師等6名、運営スタッフ7名、計50名

助成額：94,708円（講師謝金等）

- ii) (公財)日本陸上競技連盟開催の「ジュニアコーチ養成講習会」への指導者派遣
日 程：A日程 令和1年12月1,7,8日(長野県・長野高専)
B日程 令和2年1月11,12,25,26日(茨木県・流通経済大学)
参加者：受講者4名
助成額：398,421円(研修会参加費、受講者旅費等)

ウ. 児童を対象とする陸上混成競技大会 開催事業への助成

一般財団法人 静岡陸上競技協会が行う混成競技大会開催事業に対し助成を行い、小学生低学年には発達特性に合わせた種目を設定し、高学年には長距離や「走・跳・投」にチャレンジできる種目を設定し、これまでにない大会開催の機会を創出した。

(事業の概要)

- 大会名：第1回小学生チャレンジカップ静岡
開催日：令和1年10月14日(静岡県・富士総合運動公園陸上競技場)
参加者：小学1～6年生：870名
種 目：1・2年50m/2・3年100m/5・6年女子800m/5・6年男子1500m/1～4年リレー/
5・6年コンバインド A(80mH・走高跳)/
5・6年コンバインド B(走幅跳・ジャベリックボール投)
助成額：1,103,344円(競技備品費、審判旅費・日当)

なお、上記「イ 教員を対象としたエアロビクス指導研修会事業に対する助成事業」及び「ウ 児童・青少年を対象とする陸上競技の普及・振興事業に対する助成事業」は、助成対象事業終了の令和2年3月31日をもって廃止した。

3. スポーツ助成事業

エアロビクスや陸上競技以外のスポーツを加え、新たに、助成対象となる競技を限定しない「スポーツ助成事業」を実施することで、助成の機会を広く他のスポーツにも開き、さらなる児童・青少年に対するスポーツの普及・振興を図る。

(1) 令和1年度 募集及び選考状況

ア. 募集対象：スポーツの普及・振興を主たる目的とする財団法人、社団法人が行う営利を目的としない、以下の2つの事業。

- ①スポーツチャレンジ事業
- ②スポーツ指導者養成事業

※静岡県、神奈川県、東京都のいずれかに主たる事務所を置く団体に限る。

- イ. 助成金額：申請1件あたり上限200万円
ウ. 助成期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日
エ. 募集方法：当財団ホームページへ募集要項を掲載する方法による
オ. 募集時期：令和2年2月18日～令和2年2月29日
カ. 応募数：2団体4事業
キ. 審査委員会開催日：令和2年3月12日

(2) 助成先及び助成事業

- ① 公益社団法人 日本エアロビック連盟（東京都）
事業名：教員等を対象とした「エアロビクス指導者研修会」
助成額：200 万円（会場費、講師料、教材研究・作成費等）
- ② 一般財団法人 静岡陸上競技協会（静岡市）
事業名：JAAF 公認ジュニアコーチ兼日本スポーツライター要請講習会への指導者派遣事業
助成額：50 万円（参加料、交通費等）
- ③ 一般財団法人 静岡陸上競技協会（静岡市）
事業名：全国レベルの講習会等への指導者派遣事業
助成額：50 万円（参加料、交通費等）
- ④ 一般財団法人 静岡陸上競技協会（静岡市）
事業名：第 2 回小学生チャレンジカップ静岡開催事業
助成額：100 万円（会場備品費、審判交通費等）

4. その他

令和 2 年 3 月 当財団リーフレット並びに当財団を含むスズキ株関連 3 財団の
パンフレットを作成

以 上